



2022年3月30日

各位

会社名 株式会社Kaizen Platform
代表者名 代表取締役執行役員 CEO 須藤 憲司
(コード: 4170、東証マザーズ)
問合せ先 経理財務部部長 朝井 秀尚
(ir@kaizenplatform.com)

(訂正)「2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2022年2月14日に公表いたしました「2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容につきまして、一部訂正すべき事項が生じたので、下記の通り訂正いたします。なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

1. 訂正理由

「2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後、記載内容の一部に修正すべき箇所があることから、当該事項を訂正いたします。

2. 訂正箇所

「2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」添付資料12ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報



【訂正前】

当連結会計年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	UX/DX ソリ ューション	動画ソリユー ション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,448,403	811,638	2,260,042	—	2,260,042
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	170	170	△170	—
計	1,448,403	811,808	2,260,212	△170	2,260,042
セグメント利益	26,691	19,028	45,720	—	45,720
セグメント資産	1,044,050	328,639	1,372,689	2,984,668	4,357,357
その他の項目					
減価償却費	114,786	52,094	166,881	2,089	168,970
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	201,327	66,743	268,070	1,071	269,142

- (注) 1. セグメント資産の調整額は、報告セグメントに帰属しない全社資産であります。全社資産は主に、親会社での余剰運用資金（現金及び預金）等であります。また、減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社建物等に係わるものであります。
2. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と一致しています。

【訂正後】

当連結会計年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	UX/DX ソリ ューション	動画ソリユー ション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,448,403	811,638	2,260,042	—	2,260,042
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	170	170	△170	—
計	1,448,403	811,808	2,260,212	△170	2,260,042
セグメント利益	26,691	19,028	45,720	—	45,720
セグメント資産	1,044,050	328,639	1,372,689	2,984,668	4,357,357
その他の項目					
減価償却費	114,786	52,094	166,881	2,089	168,970
<u>のれんの償却額</u>	<u>7,009</u>	<u>—</u>	<u>7,009</u>	<u>—</u>	<u>7,009</u>
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	<u>481,722</u>	<u>67,815</u>	<u>549,537</u>	<u>212</u>	<u>549,750</u>

- (注) 1. セグメント資産の調整額は、報告セグメントに帰属しない全社資産であります。全社資産は主に、親会社での余剰運用資金（現金及び預金）等であります。また、減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社建物等に係わるものであります。
2. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と一致しています。